

フレックスゼロベース

CP180-1515-35

CP180-2424-35

メンテナンスマニュアル

本書は、メンテナンスの方法を説明しています。

また、本書の図はCP180-1515-35を使用していますが、
CP180-2424-35も同様の手順となります。

はじめに

- 下記の様な症状が発生した時は、メンテナンスを行ってください
 - 繰返し位置決め精度が安定しなくなった
 - ゴムワッシャが取れた（劣化した）
→ 上記の場合、ゴムワッシャを交換してください(手順1～2)
 - 製品の動きがスムーズではなくなった
 - 製品内部に切粉などの異物が入っている
→ 上記の場合、製品を分解清掃してください (手順1～13)

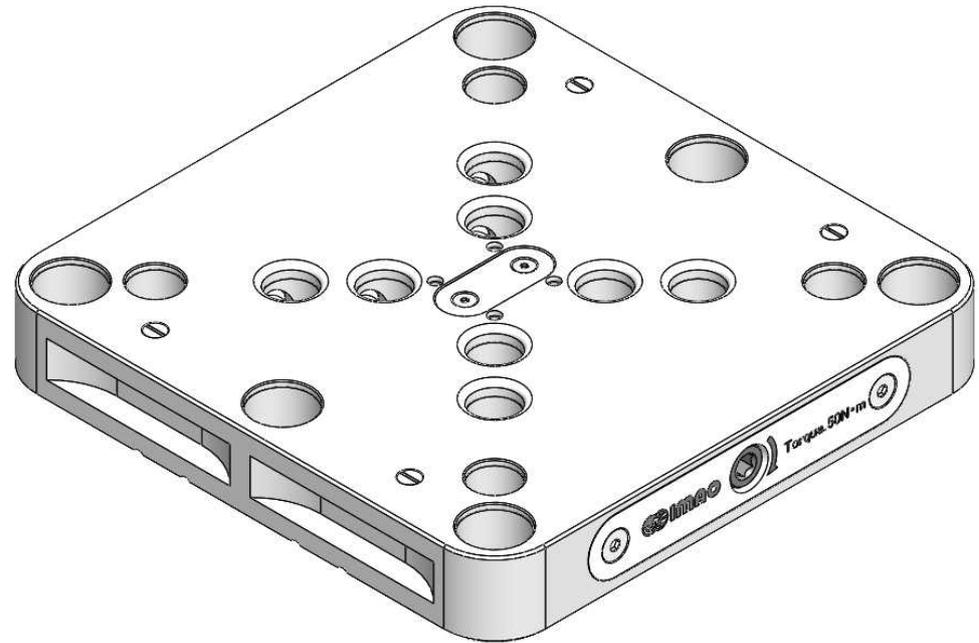
※本書記載の方法でメンテナンスを行っても動作不良が改善されなかった場合、その他不明な事項がございましたら、**弊社問合せ窓口 (Tel:0575-32-2239)**まで、ご連絡ください

手順1.表面の清掃

- 製品の表面や穴の内部を、エアブロー洗浄



CP180-1515-35

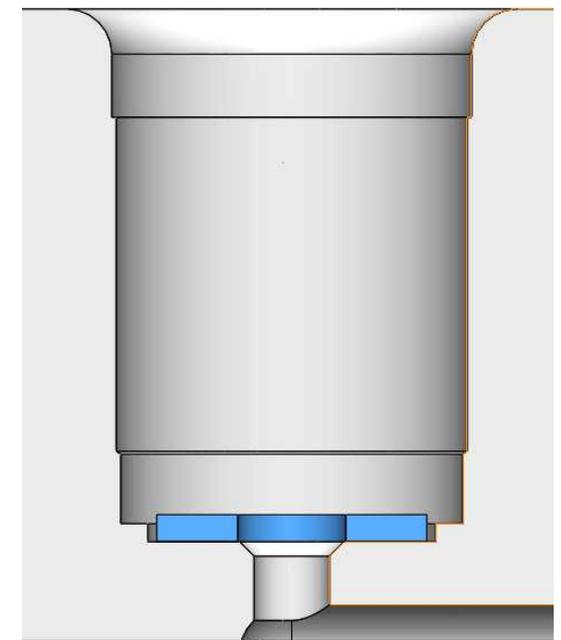
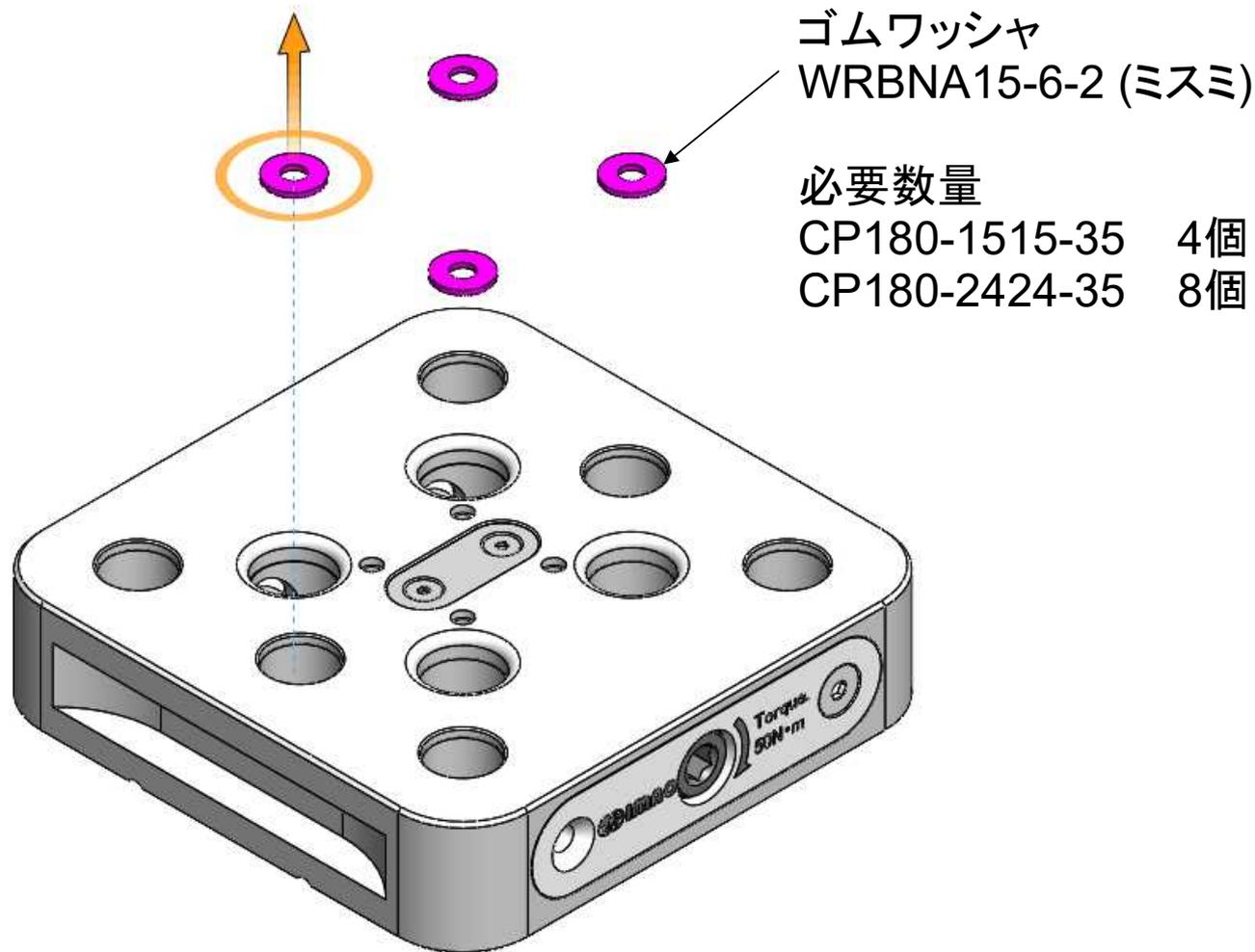


CP180-2424-35

手順2.ゴムワッシャの交換

- 古いゴムワッシャを取り外す

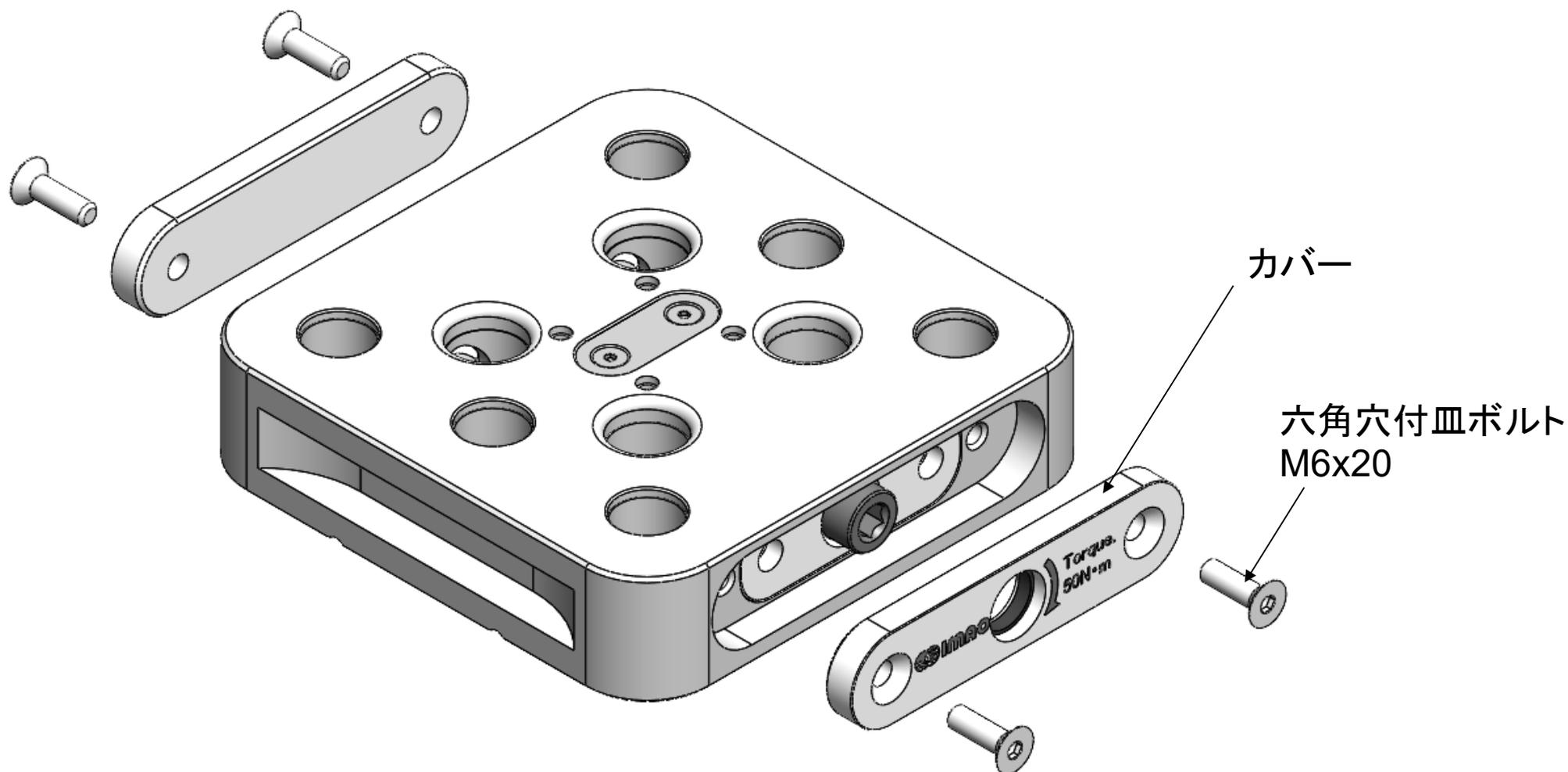
貼付面を脱脂洗浄後、新品を貼付ける



貼付面

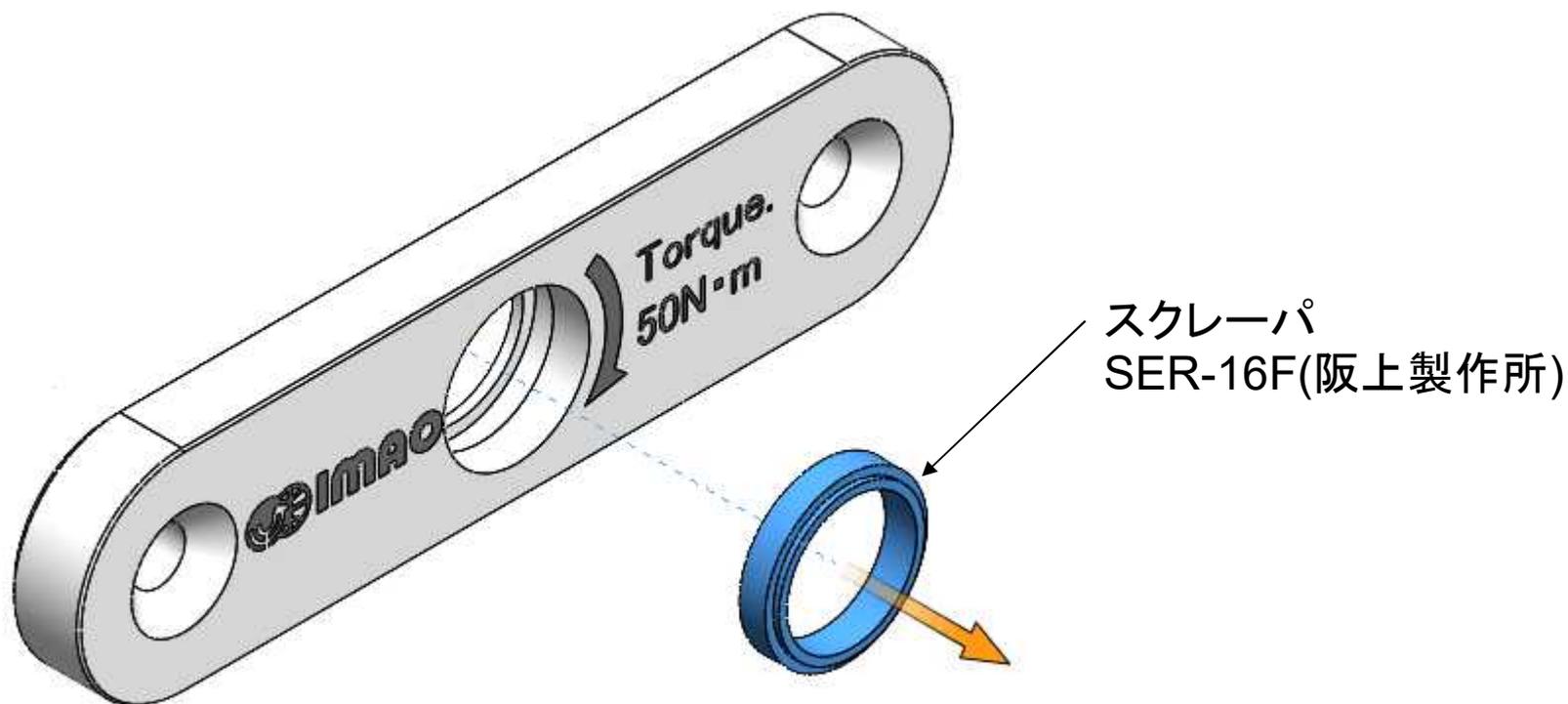
手順3.カバーの取り外し

- 六角穴付皿ボルトを緩め、カバー(2箇所)を取り外す



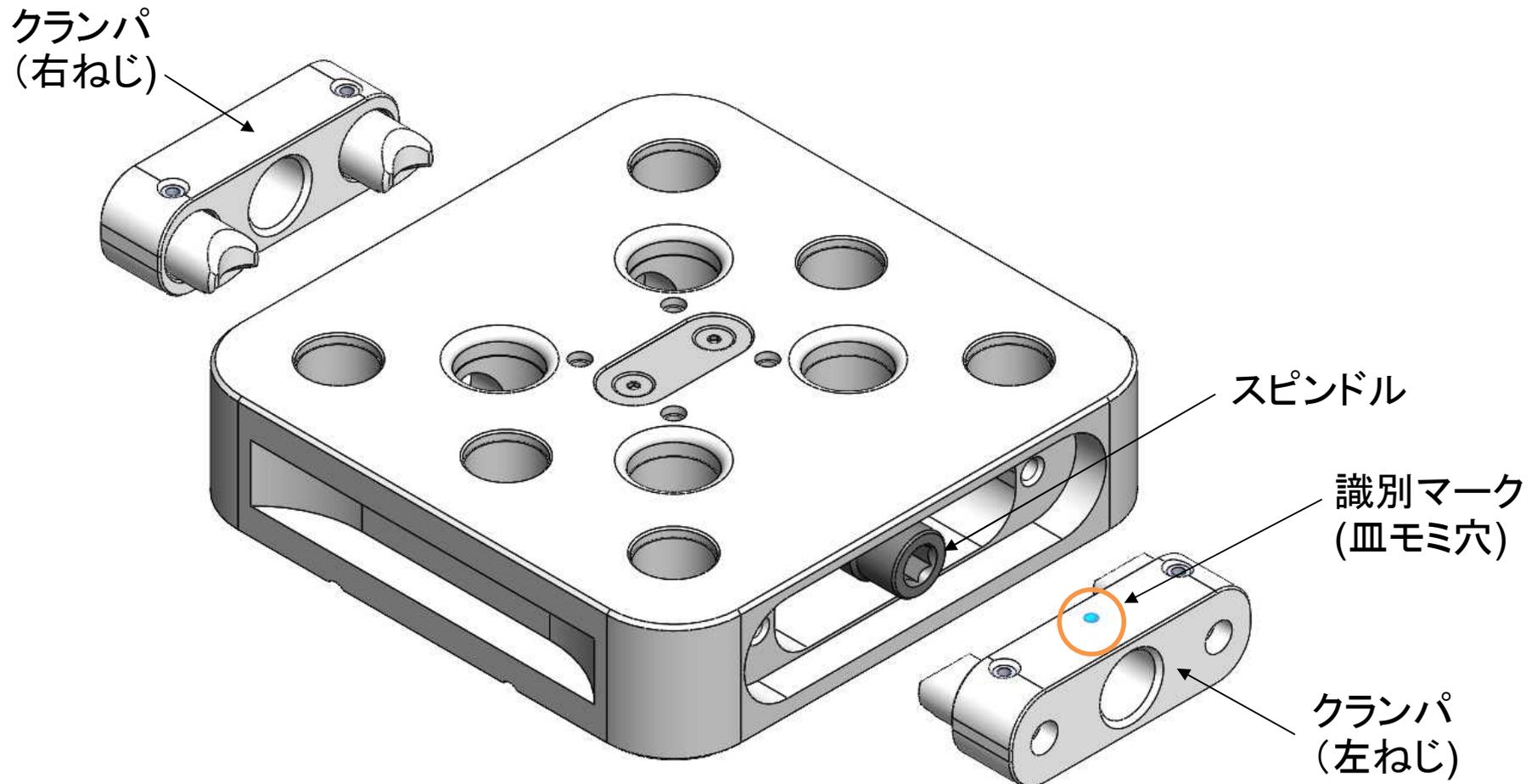
手順4.スクレーパの確認

- カバー(表側)のスクレーパに損傷がある場合は、取り外して交換する



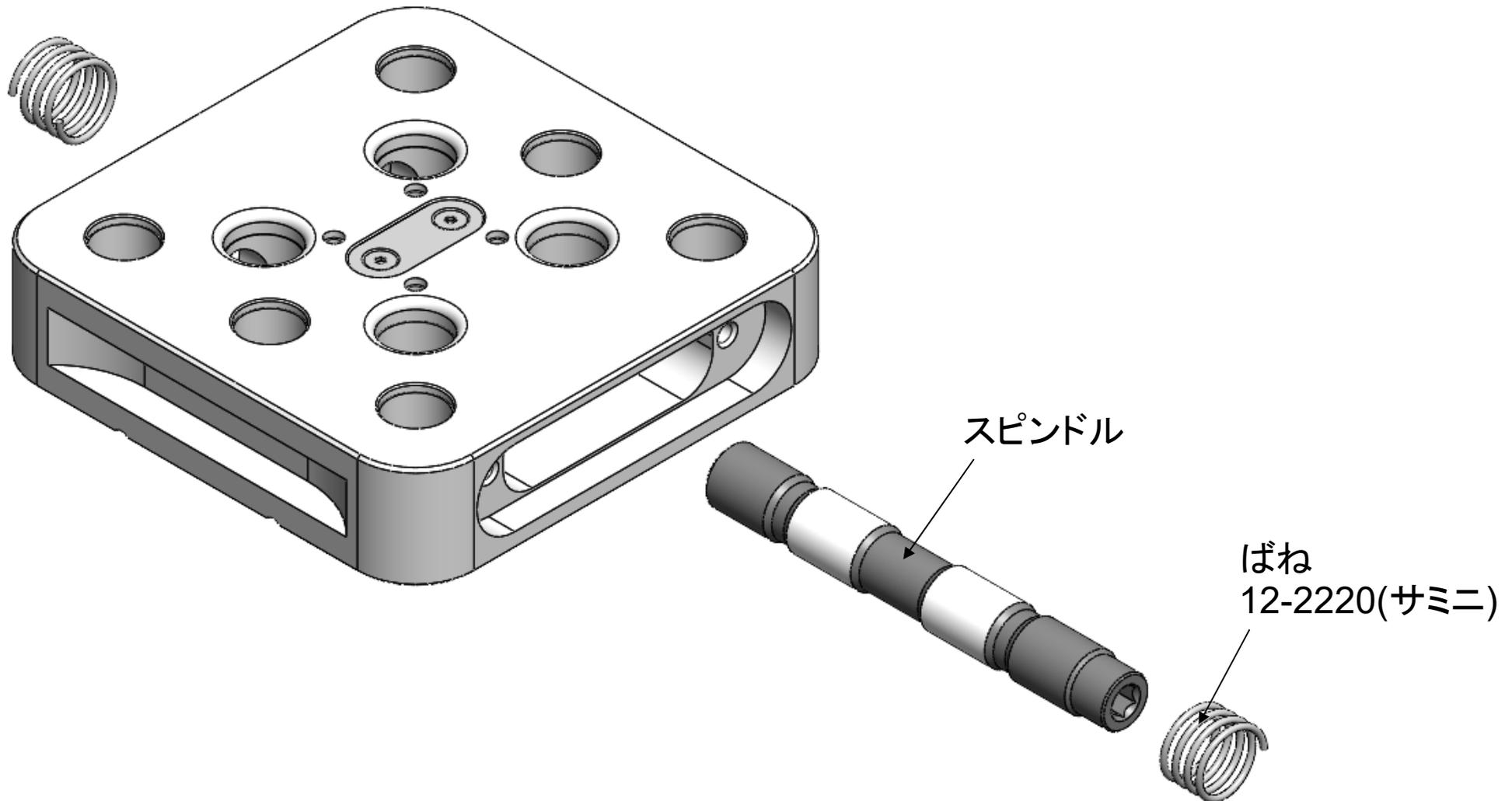
手順5. クランプの取り外し

- スピンドルを左に回し、クランパーを取り外す
 - 操作側のクランパー（左ねじ）には識別マーク有り



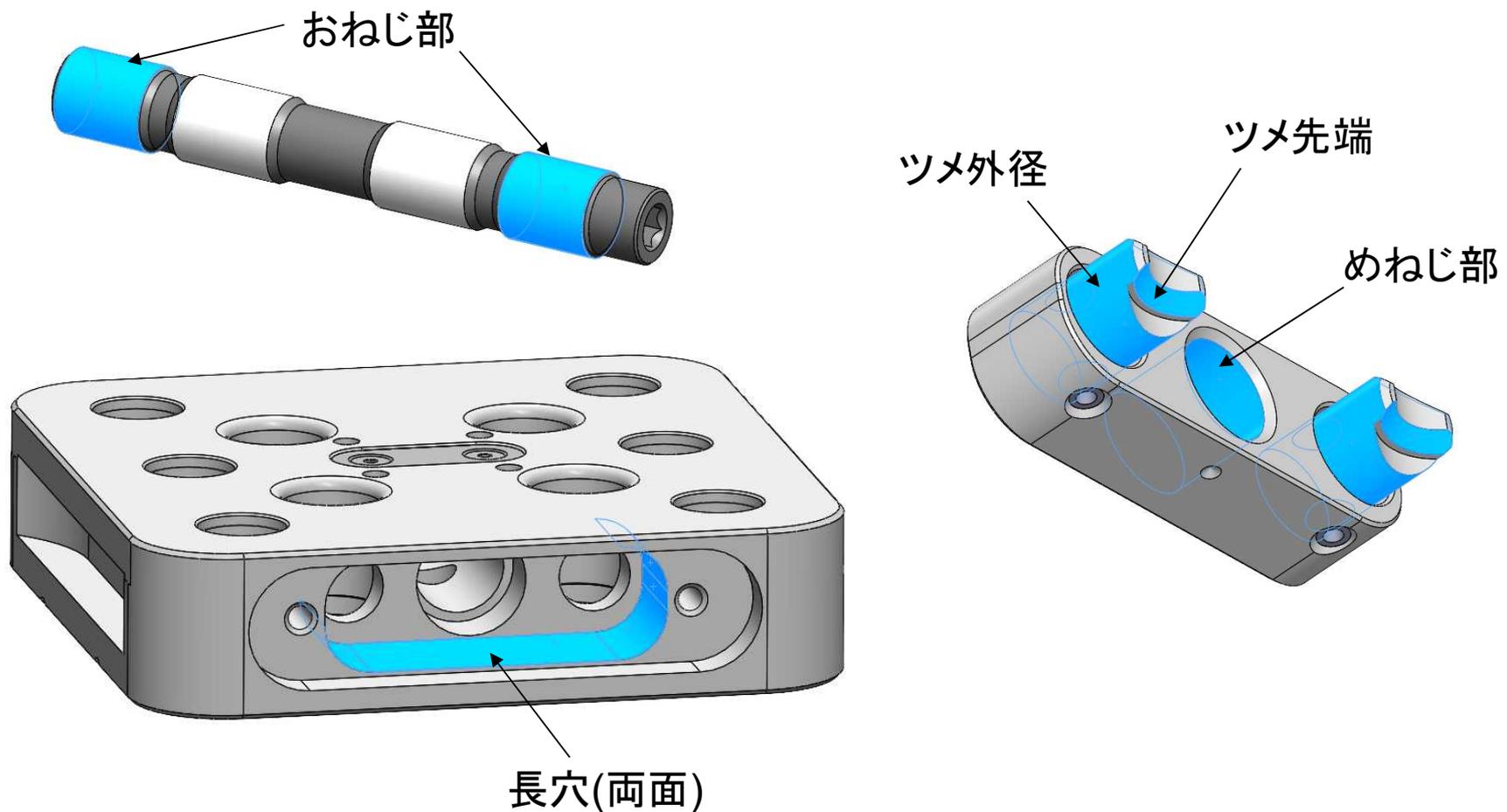
手順6.スピンドルの取り外し

- スピンドルとばねを取り外す



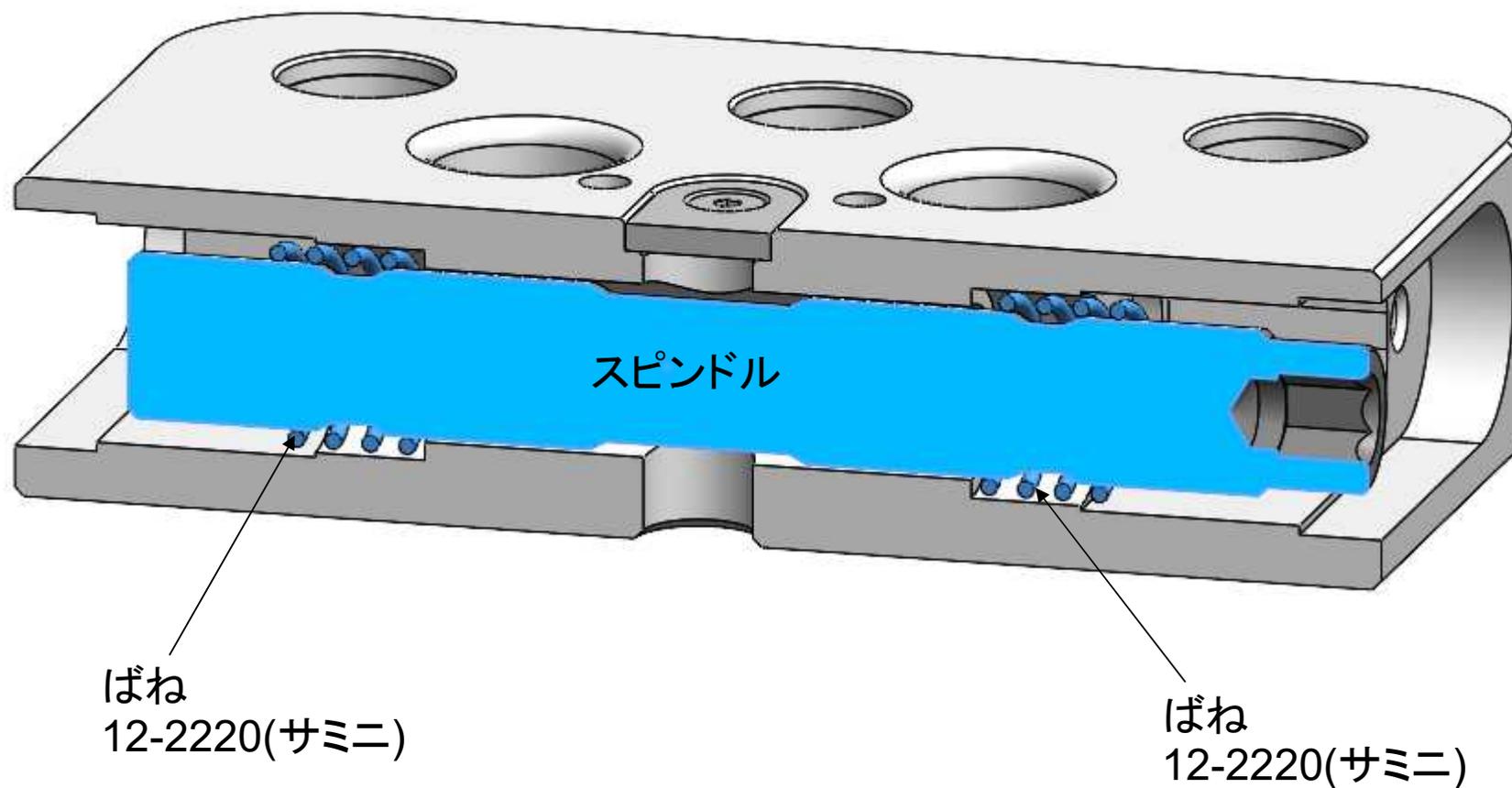
手順7.各部の清掃、グリスアップ

- 下記の部分は清掃後グリスアップする
 - リチウムグリス（モリブデン入）を推奨



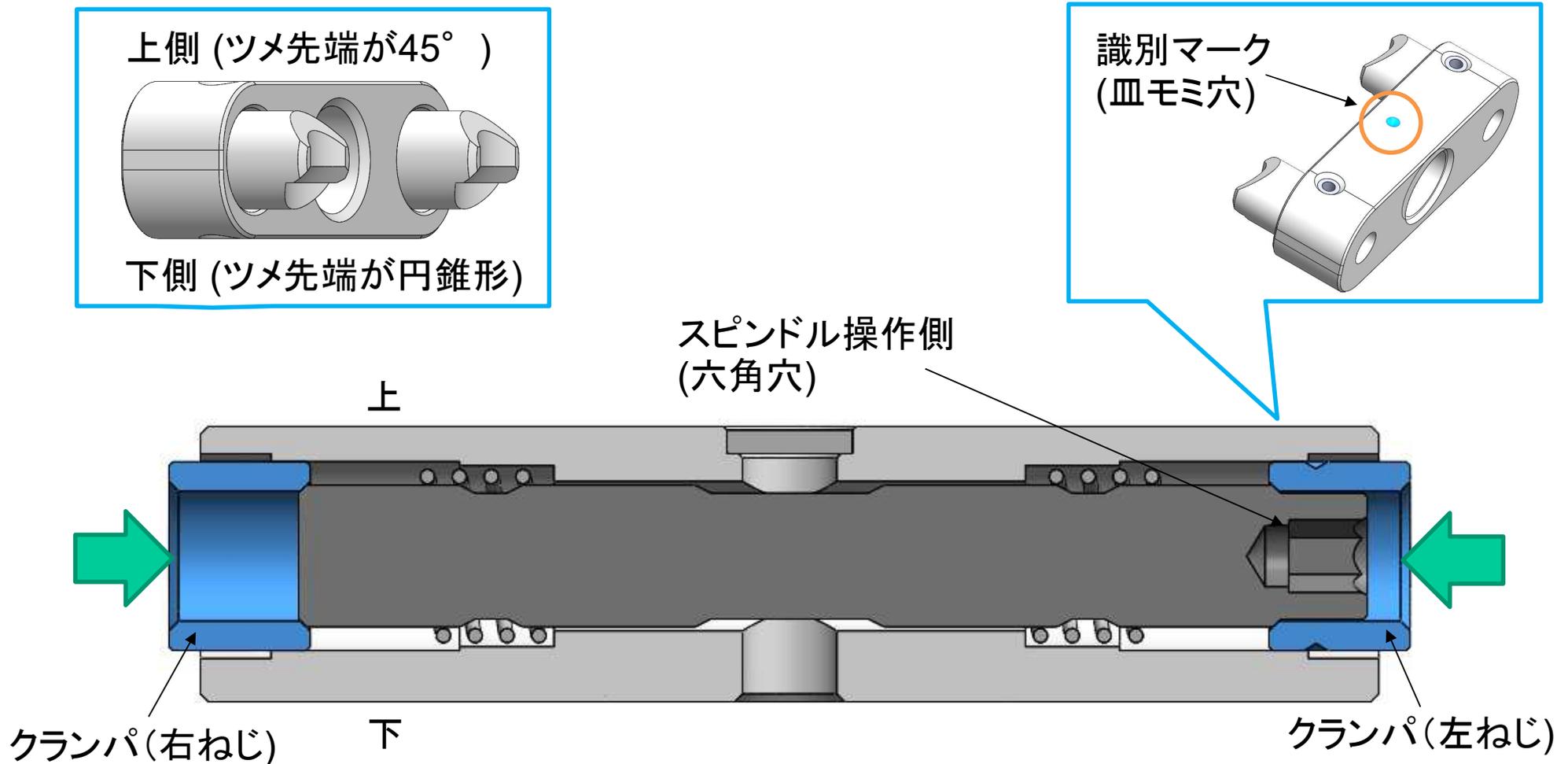
手順8.スピンドルの取り付け

- スピンドルとばねを取り付ける



手順9. クランパの取り付け(1)

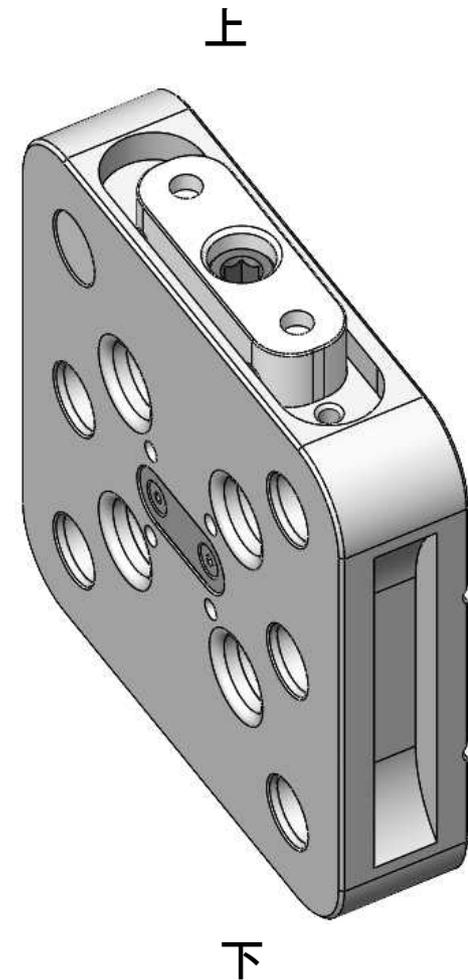
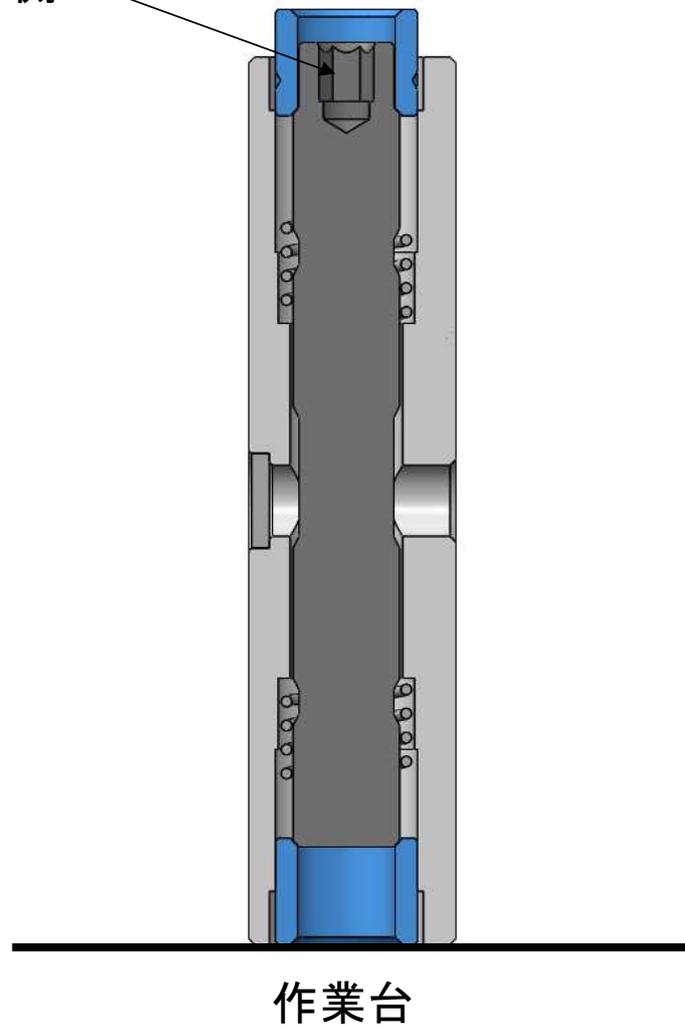
- クランパをスピンドルに押し当てる
 - クランパの左右と上下の向きに注意すること



手順10. クランプの取り付け(2)

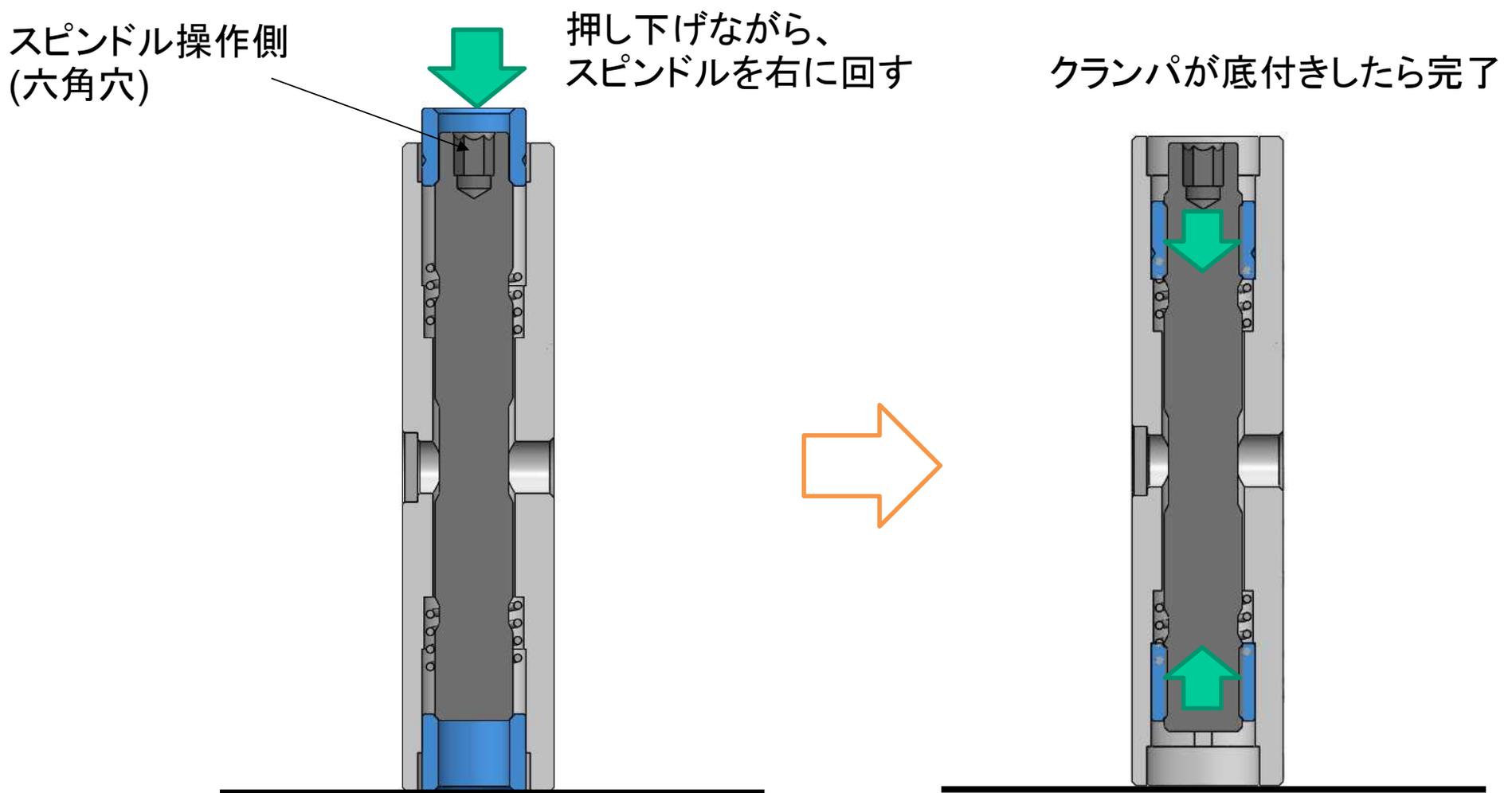
- スピンドル操作側を上にし、製品を作業台に立てる

スピンドル操作側
(六角穴)



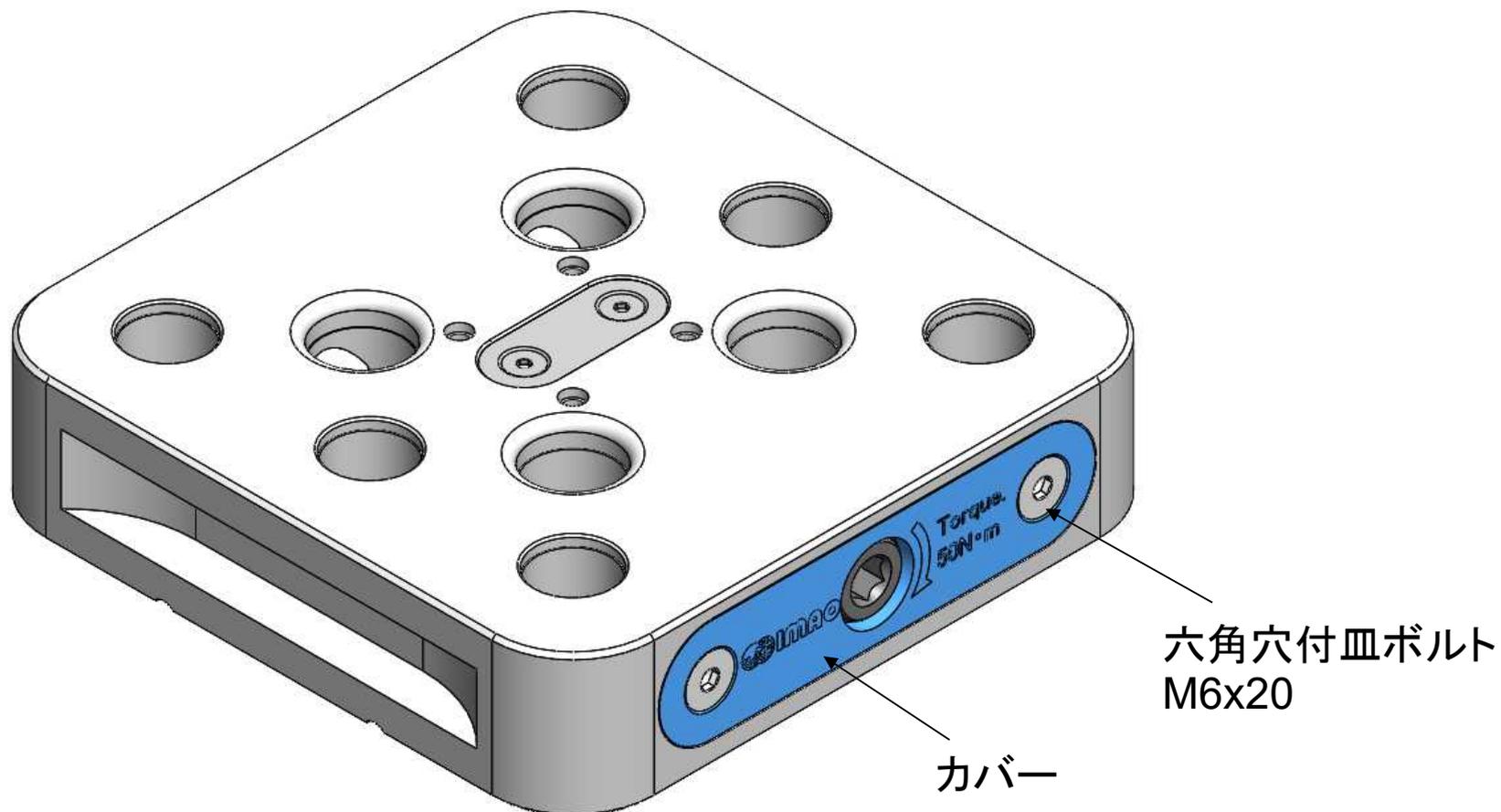
手順11. クランパの取り付け(3)

- クランパを押し下げながらスピンドルを右に回し、
両側のねじを噛み合わせながらクランパを中央に引き込む



手順12.カバーの取り付け

- カバー(2箇所)を取り付け、六角穴付皿ボルトで固定する

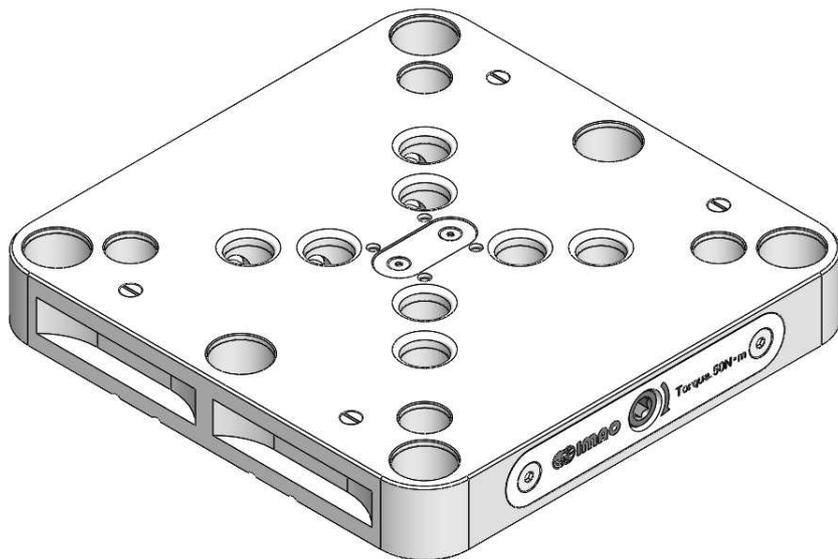


手順13.動作確認 (完了)

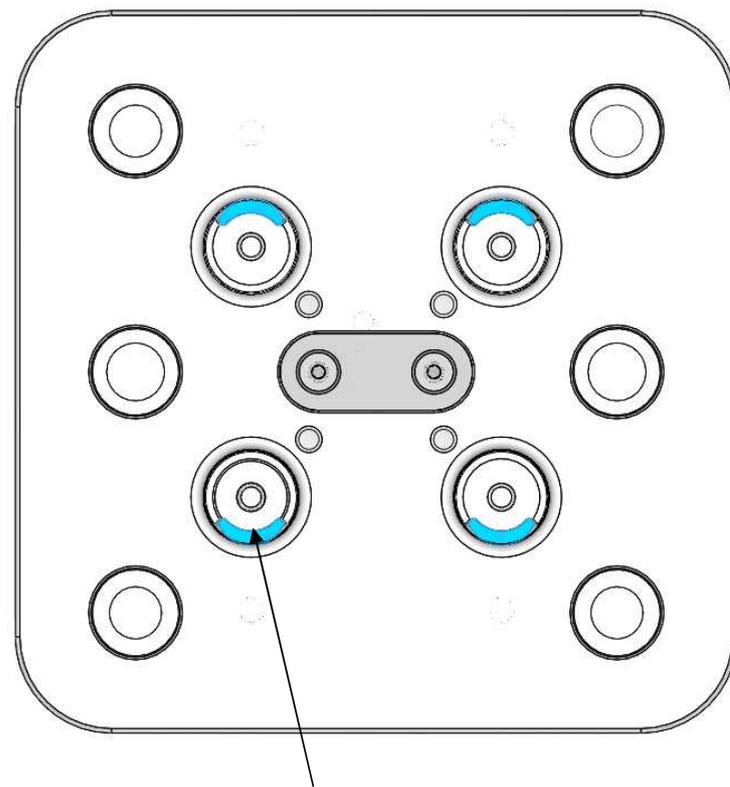
- スピンドルを回し、スムーズに動作することを確認する



CP180-1515-35



CP180-2424-35



クランプエンドでは、ツメの先端が飛び出します
CP180-1515-35 4箇所
CP180-2424-35 8箇所